

# お元気 ですか

1月

## 歯周病が万病のもと

歯周病になると、歯周病菌や炎症物質が全身をめぐる、病気を引き起こしたり、悪化させたりします。今すぐ歯周病を予防する歯と口のケアをはじめて、体を元気に保ちましょう！

### 脳梗塞

歯周病菌が動脈硬化を進行させ、脳梗塞の原因となる。

### 認知症

認知症の多くを占める「アルツハイマー病」を発症するリスクが、歯周病患者では1.7倍になるという報告がある。

脳

肺

### 誤嚥性肺炎

歯周病菌が入っただ液や飲食物が誤って気管に入り、肺に流れこんで肺炎を引き起こす。

骨

### 骨粗しょう症

歯周病で歯が抜けると、かむ力が低下して栄養素を十分に吸収できなくなる。その結果、カルシウム不足や低栄養などをまねき、骨粗しょう症の危険を高める。

すい臓

### 糖尿病

歯周病の炎症物質によってインスリンが効きにくくなり、糖尿病が悪化する。また、糖尿病になると歯周病を発症しやすくなる。

心臓

### 狭心症・心筋梗塞

歯周病菌が動脈硬化を進行させ、狭心症や心筋梗塞につながる。

### 細菌性心内膜炎

歯周病菌が心臓の弁などに付着して炎症を引き起こし、細菌性心内膜炎を発症することがある。